

～言葉の力～

あなたは、人を「傷つける人」ですか「元気にする人」ですか

言葉の威力の恐ろしさ（相手を傷つける）



介護の現場では言葉による虐待も存在します。一度発した言葉は取り消せません。「自分が使う言葉」によって相手に与える印象はもちろん、言っている内容さえ誤解を与えてしまうことがあります。

「ちょっとすみません」「ちょっとよろしいですか」「・・・と思うのですが、いかがなものなのでしょう」何か聞く時、伝える時、同じ内容の話でも「前後にクッション言葉を挟む」ことで印象は大きく変わってきます。強い口調も和らげることができます。

言葉の威力の凄さ（相手を元気にする）



感じて思うだけでは相手に伝わりません。良い感情が芽生えたときは相手にもっともっと伝えてみてはどうでしょうか。

その人との関係が良くなり、より良い関係の人が少しずつ増えていきます。

一人ひとりの積み重ね



「仲間意識」「協力」「個人の成長」「当事者意識」
これがチームの文化となり、もの凄い効果を発揮していきます。
チームの文化を作っているのは一人ひとりの職員の言動の積み重ねなのです。